

第5回 みらい委員会 事項書

平成 26 (2014) 年 1 月 29 日

於 今一色公民館

あいさつ (池田)

増田寛也編著『地方消滅』(中公新書)が話題になっており、伊勢市も消滅が予想されている。しかしこのような政府の「地方創生」策は結局これまでと同じ「競争力」のない自治体を切り捨てる方向のものであって、かえって事態を悪化させかねない。今一色の「村おこし」も十分注して取り組む必要がある。

協議事項

1、“日曜朝市”（仮称）の区民へのアンケートについて

1 今後の進めかた

- 文面に、「商品の提供」ではなく「出店」をお願いしていることがわかるようにすること
- アンケート結果を見て、具体的なルールや計画を作っていくことがわかるようにすること
- 朝市に限らず、この機会に将来を見据えた今一色の「村おこし」が必要であることを知ってもらうこと

2 留意すること

- アンケートの配布・回収をどうするかが問題。配布は組長さんにお願いして、回収は区民の方に直接公民館へ持ってきてもらうことにする。
- 配布は12月15日ころ、回収は1月15日締め切りとする。

2、地域資源の掘り起こし

情報交換

1 少子化への対応

小学校が移転した後、子育て家庭にとって魅力のある今一色とは？

2 高齢化への対応

高齢者に優しい防災のありかたは？

3 その他

次回の未来員会

平成 27 年 1 月 25 日 (日) 19:00~